

2027年度4月入学

大 学 院

学生募集要項

通学課程・通信教育課程

募 集 課 程

研究科	専攻	課程
心理学研究科	臨床心理学専攻	博士課程前期（修士） 臨床心理コース 公認心理師コース
		博士課程後期（博士）
社会福祉学研究科	社会福祉学専攻	博士課程前期（修士） 博士課程後期（博士）
	児童学専攻	修士課程
教育学研究科	教育学専攻	修士課程

＜出願手続に関するお問い合わせ先＞

東京福祉大学 伊勢崎キャンパス入学課

〒372-0831 東京福祉大学伊勢崎キャンパス
TEL 0270-20-3673 FAX 0270-20-3693

*「学校法人開智」が運営する**東京福祉大学**は**開智大学**に名称を変更する予定です。同大学は、「学校法人開智学園」が運営する開智国際大学と提携し、「開智大学（仮称）」として新たな教育を展開する構想を進めています。設置計画等は構想中であり、内容は変更になる可能性があります。

東京福祉大学大学院 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

東京福祉大学大学院では、学生に対し、高度な専門的読解力、文章力、精深な学識と、論理的、学問的な思考力、研究能力、問題発見・解決能力の獲得をめざし、修了までに確実に学生の学問的能力を高められるよう、「講義」「演習」などを通して、双方向対話型の教育を実践するとともに倫理規定に沿った「調査」を指導している。また、学生個人の学習に対する強い意欲や将来の目標への熱意、学問領域への関心があり、国際社会を生きる各分野のリーダーとして高潔な人格形成を目指している。

本大学院の入学者選抜試験では、こうした国際感覚や研究意欲があり、学び続けることができる能力を持った学生を選抜することに主眼を置いている。「読む力」「論理的思考力」「書く力」など、学問・研究に必要な基礎的な能力について、受験時の実力だけでなく入学後の能力の伸長の可能性をも見出すことを目的とし、選抜試験を実施する。

本大学院では、次にあげるような学問・研究に必要な基礎的な能力と人間性がある人材を求めている。

1. 東京福祉大学大学院の実践的・効果的な教育を継続して学び、高度な専門的読解力、文章力、精深な学識と、論理的、学問的な思考力、研究能力、問題発見・解決能力の獲得を目指すという意欲がある者
2. 各分野の学問的・実践的リーダー的な人材になりたいという強い熱意がある者
3. 教養を生かし、他人を大切にする「やさしさ」、「思いやり」及び「人間性」がある者

【社会福祉学研究科】

社会福祉学研究科は、理論と実践の絶え間ない対話を通じて現実社会の課題に対して新たな解決の枠組みを提示できる人材の育成を目的とする。とりわけ、貧困、孤立、健康格差など複雑化する福祉課題に対し、現場に根ざした視点と学術的知見の双方を踏まえ、課題の構造を的確に捉え直す力を重視する。

教育においては、現場経験の有無にかかわらず、社会福祉に対する問題関心を出発点として、問いを形成し、理論的に検討し、実践へと接続する力を段階的に養成する。その過程において、批判的思考力、論理的表現力、調査・分析能力を体系的に修得し、最終的には自らの研究成果を社会に還元できる水準への到達を目指す。

修了後は、ソーシャルワーカー、福祉施設の運営・管理者、政策形成に関わる専門職、または研究者として、地域社会および国際社会において実践と知の双方を架橋し、社会福祉の発展に寄与することが期待される。

以上のことから、入学者選抜においては、学問・研究に必要な基礎的な能力（読む力・書く力・論理的思考力）に加え、社会福祉に関する問題関心の明確さ、学びを通じて成長しようとする意欲を総合的に評価し、以下の通り受入れ方針を定める。

1. 社会福祉の諸課題に関心をもち、それを自らの問いとして深め、学術的な視点から論理的に記述・発信しようとする意欲がある者。
2. 学びを通じて自らの視野と能力を拡張し、社会の変革を主体的に構想しようとする高い意欲がある者。
3. 多様な人々と協働しながら、より良い社会の実現に主体的に関わろうとする者。

【教育学研究科】

教育学研究科では、全学的なアドミッション・ポリシーに則り、入学者選抜では、多様な選抜方法による多面的かつ総合的な評価を実施するとともに、将来の目標に対する意欲や熱意、入学後の資質・能力の向上の可能性を見出し、教育者としての適性を持つ者に入学の機会を提供するため、以下のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）を定める。

〔教育目的・内容の理解〕

1. 本学の教育理念、教育目的・内容・方法を理解し、主体的に学修に取り組む意志を持つ者。

〔意欲・熱意〕

2. 日本の学校教育や国際教育の現場における諸課題の解決に主体的に貢献する意欲を持ち、将来、研究者・教育者・支援者として次世代の育成を担う志を有する者。
3. 他者と協働して教育現場の諸課題に取り組み、理論と実践を往還する研究活動を通じて実社会の変革や発展に寄与しようとする意欲のある者。

〔資質・適性〕

4. フロンティア精神に富み、豊かな感性と他者への思いやりを持って、誠実に人間と関わる高い倫理観を備えた者。

〔諸能力〕

5. 教育学研究を行うために必要な経験、多面的・総合的な学習能力、論理的思考力、批判的判断力、コミュニケーション能力を有する者。

【心理学研究科】

心理学研究科では、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、豊かな人間愛と高度な専門知識・技術をもって社会に貢献できる心理臨床の専門家および研究者を育成するため、以下のような資質・意欲を持つ人材を広く受入れる。

1. 求める学生像

〔情熱と倫理観〕

人の「こころ」の痛みや葛藤に対し、深い共感と「福祉の心」を持って寄り添い、真摯に向き合うことができる強い意欲と高い倫理観を持つ者。

〔専門的基礎知識〕

心理学、福祉、保健医療等の領域において、大学院での研究・実践の土台となる基礎的な学力を有している者。

〔実践的・社会的な関心〕

保健、医療、福祉、教育、産業、司法など、多様な領域における心理的課題に関心を持ち、多職種と連携・協働しながら課題解決を図ろうとする姿勢を持つ者。

〔探究心と研究意欲〕

臨床心理学の理論と実践を科学的に分析・検証し、新たな知見を創造しようとする探究心、および修士論文・博士論文の作成に粘り強く取り組む意欲を持つ者。

2. 修得しておくべき知識・能力

博士課程前期（修士課程）

- ・大学卒業レベルの心理学全般に関する基礎知識。
- ・心理学的な調査・実験や文献読解に必要な論理的思考力と基礎的な英語読解力。
- ・対人援助の基礎となるコミュニケーション能力と自己省察力。

【各研究科・専攻の人材養成等に係る目的】

①社会福祉学研究科 社会福祉学専攻 博士課程前期（修士課程）

社会福祉現場での有能な社会福祉実践者・研究者、地域の社会福祉関連施設を管理・運営するリーダー、さらには国や自治体の社会福祉政策のプランニングやその実施を担える人材を養成する。

②社会福祉学研究科 社会福祉学専攻 博士課程後期（博士課程）

社会福祉学の新しい研究方法の開発と新しい社会福祉実践の理論と方法の構築に貢献できる研究者、さらに国内外の大学、研究所、国連などの国際機関で主に研究者として指導的役割を果たすことができる専門家を養成する。

③社会福祉学研究科 児童学専攻 修士課程

幼児教育や特別支援教育の現場、保育、病児・病後児保育や子育て支援の現場、児童福祉関連施設や行政の現場などで、実践的に幅広く活躍できる指導者や研究者を養成する。

④教育学研究科 教育学専攻 修士課程

今日起きている様々な教育現場の臨床教育現象の情報を収集し、実態を把握の上分析し、その問題を解決できる高度かつ専門的な教育研究能力と問題解決能力を備えた教育現場の中核教員、あるいは教育研究機関の教育研究者等、わが国の教育分野の中核として活躍できる人材を養成する。

⑤心理学研究科 臨床心理学専攻 博士課程前期（修士課程）

「こころ」の「やまい」や不応症症状の早期発見、早期治療、予防や教育的カウンセリングに精通し、「こころ」の問題や葛藤に苦しむ人々に、レベルの高い臨床心理技術と福祉の心を持って適切に対応できる質の高い人材を養成する。

⑥心理学研究科 臨床心理学専攻 博士課程後期（博士課程）

臨床心理学に関するより高度な研究と教育を体系的に実践し、臨床心理学に関わる高度職業人、カウンセラーの指導者並びに研究者を養成する。

※大学院では「学術の理論及び応用の教授研究」がされます。そのため、学術論文や専門書等を読むことができる基礎知識や素養が備わっていることが望まれます。また、単に「好きだから」「興味があるから」というだけの志望理由ですと、現実的に修士論文を書くことはかなり困難となることが予想されます。博士課程前期（修士課程）は通常2年間ですが、実際に論文提出は入学してから1年10ヶ月後となるので、そのことを十分に考慮した上で、進学することも求められます。

〈目 次〉

1. 募集課程・専攻.....	4
2. 他分野を学んだ方の入学後の専門基礎科目履修の追加について.....	5
3. 出願資格	6
4. 出願書類/検定料	7
5. 選考日程	9
6. 出願手続・出願上の注意事項.....	9
7. 受験票	10
8. 合否発表について	10
9. 選考について	12
10. 入学手続	13
11. 初年度納付金	14
12. 入学資格を持たない方の個別の入学資格審査について	15
13. 受験・修学上の配慮相談について	16
14. 試験会場	17

●個人情報保護方針

東京福祉大学は「個人情報保護法」および「東京福祉大学個人情報保護規定」に基づき、個人の人格尊重の理念の下に、個人情報の適正かつ厳正な収集、利用、管理および保存を図り、個人の権利、利益及びプライバシーの保護に努めます。出願書類、入学試験答案、並びに入学試験において取得した個人情報は厳重に保管し、以下に定める目的に限り利用します。

- (1) 出願書類不備における連絡
- (2) 入学試験の実施に係る資料の作成
- (3) 合否判定
- (4) その他、入学試験にかかわる事務
- (5) 入学後のクラス編成、名簿作成
- (6) 入学式の案内、入学後の各種案内の送付、連絡
- (7) 出願状況等の分析・検証（外部に委託する場合、委託先に対して必要かつ適切な監督を行います）

1. 募集課程・専攻

(1) 通学課程

研究科	専攻	課程	キャンパス※1	修業年限	募集定員※3
心理学研究科	臨床心理学専攻	博士課程前期（修士） ^{〔注〕} 臨床心理コース 公認心理師コース	伊勢崎	2年	30 ^{※2}
		博士課程後期（博士）	伊勢崎	3年	3
社会福祉学研究科	社会福祉学専攻	博士課程前期（修士） （経営福祉コース、 心理福祉コース含む）	池袋	2年	70
		博士課程後期（博士）	池袋 伊勢崎	3年	3
	児童学専攻	修士課程 （芸術福祉コース含む）	池袋	2年	10
教育学研究科	教育学専攻	修士課程 （教育心理コース含む）	池袋	2年	30

※1 記載以外のキャンパスでも開講することがあります。通学キャンパスを選択できる場合は、出願時に希望を申請していただきます。

※2 臨床心理士受験資格の履修定員は10名。

※3 学内選抜含む。

(2) 通信教育課程

研究科	専攻	課程	修業年限	募集定員※3
心理学研究科	臨床心理学専攻	博士課程前期（修士） ^{〔注〕} 臨床心理コース 公認心理師コース	2年 ^{※1}	30 ^{※2}
社会福祉学研究科	社会福祉学専攻	博士課程前期（修士）	2年	60
	児童学専攻	修士課程	2年	10

※1 臨床心理士受験資格取得を希望する場合は3年間の履修が必要です。

※2 臨床心理士受験資格の履修定員は10名。

※3 学内選抜含む。

〔注〕 公認心理師受験資格取得を希望する方へ

公認心理師受験資格を取得するためには、大学で必要科目を満たして卒業することが条件となっています。

ご自身が条件を満たしているかどうかについては、出身大学に問い合わせ確認してください。

本学が個別に確認することはありません。

2. 他分野を学んだ方の入学後の専門基礎科目履修の追加について

入学後の履修を円滑に進め、かつ充実させるため、入学前に、以下の科目等を履修していることが望めます。履修していない者については、研究テーマとの関連も考慮の上、履修が必要な科目を決定し、学部・大学院において当該科目を履修することがあります。その場合、可否結果と併せて通知されるか入学後履修アドバイザー（本学教員）の指導があります。また、研究領域によって、英語力が著しく不足している者については、入学後、英語力向上のための講座に出席を求めることがあります。（これらの履修科目については本大学院の修了単位に含みません。また、別途学部科目等履修生としての登録料、科目履修費、スクーリング履修費等が必要となります。）

社会福祉学研究科

〔社会福祉学専攻〕

- ①社会福祉原論
- ②ソーシャルワークⅠ・Ⅱ
- ③その他、高齢者福祉論、障害者福祉論、児童・家庭福祉論、精神保健福祉論Ⅰ・Ⅱ、地域福祉論、公的扶助論、社会保障論Ⅰ・Ⅱ、社会福祉原理特論、高齢者保健福祉特論、児童福祉特論、社会保障特論、地域福祉特論、精神保健福祉特論など研究の基礎に必要と判断される科目

〔児童学専攻〕

- ①保育原理、保育の心理学、保育の心理学Ⅱ、幼児理解
- ②社会福祉、子ども家庭支援論、社会的養護Ⅰ
- ③子どもの保健、子どもの食と栄養
- ④特別支援教育に関する科目
- ⑤その他、研究の基礎に必要と判断される科目

心理学研究科

〔臨床心理学専攻〕 ※公認心理師受験資格を取得するための科目履修ではありません。

- ①心理学概論
- ②心理学実験
- ③心理学研究法または心理学統計法、統計学
- ④その他、発達心理学など研究の基礎に必要と判断される科目

教育学研究科

〔教育学専攻〕

- ①教職に関する科目
教育学関係（教育原理・教育思想史・教育学概論等）、教育課程論（教育課程論・教育方法論・教育法規等）、生徒指導論・教師論
- ②統計・情報関係科目
情報処理演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、統計学
- ③一般教養科目
語学系（英語基礎演習・英語コミュニケーション等）、人文関係（哲学）、法律系（憲法・教育法規等）

※教員免許（小学校教諭・養護教諭等）を取得していることが望ましい

3. 出願資格

(1) 博士課程前期（修士）

次の各号のいずれかに該当する者

- ① 大学を卒業した者及び2027年3月までに卒業見込みの者
- ② 学士の学位を授与された者又は2027年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は2027年3月31日までに修了見込みの者
- ④ 外国の大学等（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者又は2027年3月31日までに授与される見込みの者
- ⑤ 文部科学大臣の指定する者
- ⑥ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は2027年3月31日までに修了見込みの者
- ⑦ 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認定した者で、2027年3月31日までに22歳に達する者

(2) 博士課程後期（博士）

次の各号のいずれかに該当する者

- ① 修士の学位又は専門職学位を有する者又は2027年3月31日までに修士の学位又は専門職学位を授与される見込みの者
- ② 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は2027年3月31日までに授与される見込みの者
- ③ 文部科学大臣の指定する者
- ④ 大学等を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- ⑤ 本大学院において個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認定した者で、入学時において24歳に達する者

※出願資格について相談がある場合は、池袋キャンパス入学課までご連絡ください。

また、本学の個別の入学資格審査についてはP.15を参照してください。

※本学大学院の授業や研究指導は日本語で行われるため、外国籍を有する方（永住者を除く）は、日本語能力試験（JLPT）N1～N2レベルの日本語能力が必要です。出願時に日本語能力に関する客観証明を提出してください。

4. 出願書類/検定料

(1) 出願書類

- ・下記の一覧表を確認し、必要書類を取り揃えてください。
- ・様式をプリントアウトする際は、全ての様式を拡大、縮小せず実際のサイズ（倍率100%）に設定し、用紙はA4サイズ片面に統一してください。
- ・提出については、p.14の「2 出願書類の提出と出願上の注意」を確認してください。

*1 出願システム ... インターネット出願システムよりダウンロード

出願書類		備考
出願システム*1	志願票	・インターネット出願システムにて出願登録完了後、ダウンロードしてください。 ・登録した顔写真データは志願票の他、入学後の学生証作成に使用します（5MB以内 600×450px 推奨 JPEG 上半身・無帽・背景なし 3ヶ月以内に撮影のもの）。
	経歴書または履歴書	・日本国籍を有する方および永住者は「経歴書（日本人用）」の用紙を使用してください。 ・外国籍を有する方（永住者を除く）は、「履歴書（PERSONAL RECORDS）（留学生用）」を使用してください。また、留学にかかる経費支弁計画欄には、学費・生活費の経費支弁者について記入してください。
	志望理由書	・本学所定の用紙を使用し、作成してください。鉛筆・ボールペン・パソコン使用可。パソコン使用の場合、当様式に沿って作成してください。
	希望研究テーマ記入用紙	・本学所定の用紙。鉛筆・ボールペン・パソコン使用可。パソコン使用の場合、当様式に沿って作成してください。なお、当用紙に指示してある項目①～③すべてについて述べてください。 ・また、自身の選んだ研究テーマが(1) 志望する研究科・専攻にふさわしいテーマか、(2) 論証可能なテーマであるか、という点も確認してください。
	推薦書 ※提出可能者のみ	・本学所定の用紙を使用し、推薦者が作成の上、厳封したものを提出してください（作成後6ヶ月以内のもの）。
それ以外の書類	出願資格にかかわる出身大学・大学院の卒業(見込)証明書 修了(見込)証明書 および成績証明書	(1) 博士課程前期・修士課程志願者 ①大学卒業（見込）証明書 ②大学成績証明書 ※大学院修士課程の修了（見込）者は、大学院の修了（見込）証明書・成績証明書も合わせて提出してください。 (2) 博士課程後期志願者 ①大学院修了（見込）証明書 ②大学院修士課程成績証明書 ③大学成績証明書 ④大学卒業証明書 ※大学院博士課程後期修了（見込）者は、博士課程後期の修了（見込）証明書・成績証明書も合わせて提出してください。 ・いずれも出願時点で提出可能な最新の内容が記載された原本。 ・複数の大学・大学院を卒業・修了している場合は、全ての証明書を提出してください。 ・証明書類が現在の氏名と異なる場合、戸籍抄本等の氏名の変更内容がわかる書類を添付してください。 ・大学・大学院を退学および退学見込の者は退学（見込）証明書を提出してください。 ・大学に編入学した者は、高等専門学校又は短期大学等編入学資格となる出身校の卒業・成績証明書も提出してください。 ※入学資格審査により入学資格を認められた者は、「入学資格認定書」のコピーを上記の証明書の代わりに提出してください（『12.入学資格を持たない方の個別の入学資格審査について』参照）。 ※大学卒業証明書に学士の学位を取得したことが記載されていない場合は、学士学位取得証明書も提出してください。 ※証明書類が日本語、英語または中国語以外の言語で記載されている場合は、日本語、英語または中国語の訳文を必ず提出してください。
	修士論文の写し(1部) ※博士課程後期志願者のみ	・A4サイズで複写されたものが望ましい。
	在留カードのコピー	・外国籍を有する方で永住者の方は、在留カードの両面をA4サイズの用紙にコピーしてください。カード番号が見切れないよう注意してください。

※外国籍を有する方（永住者を除く）が出願する場合、P.7の書類に加え、下記の書類1～5も提出してください。

海外で発行された証明書類は出願時から6ヶ月以内（日本国内発行の証明書類は出願時から3ヶ月以内）に発行されたものを提出してください。証明書類が日本語、英語または中国語以外の言語で記載されている場合は、日本語、英語または中国語の訳文を必ず提出してください。不明な点等あった場合は、池袋キャンパス入学課（TEL03-3987-6602）へ連絡し、指示を受けてください。

1	在留カードのコピー	・在留カードの両面をA4サイズ用の紙にコピーしてください。カード番号が見切れないよう注意してください。
2	2026年度課税証明書	・2026年1月1日に居住していた市区町村役場が発行する、2025年1月1日から12月31日分の総所得が記載されたものを提出してください。 ※源泉徴収票は認められません。 ※収入がない場合でも、総所得が0円と記載されたものがが必要です。
3	学費・生活費の支弁方法を証明する書類	・学費・生活費の支弁方法について証明する、3ヶ月以内に作成された書類を提出してください。預金通帳のコピーを提出する場合は、金融機関名、名義人氏名の記載があるページを含め、直近1年分の取引記録の記載されている全ページをコピーしたものを提出してください。 (1) 出願者本人が支弁する場合 本人名義の預金通帳のコピー、奨学金受給証明書など (2) 出願者本人以外が支弁する場合 (①、②のいずれかを提出) ①経費支弁者名義の預金残高証明書のコピーまたは預金通帳のコピー ②送金事実を証明する書類（送金の際に金融機関から発行される書類の写し、送金事実が記載された本人名義の預金通帳のコピーなど）
4	日本語能力に関する証明書類のコピー	・日本語能力試験（JLPT）N2以上、日本留学試験（EJU）の日本語（記述含む）250点以上、J-Test C級以上、NAT-Test 2級以上、生活・職能日本語検定（J-cert）準上級以上、BJT400点以上等の成績証明書（結果通知）・合格証明書（認定書）のコピーを提出してください。 ※受験票は認められません。 ※国際交流基金日本語試験センター等に、成績証明書類の内容について照合する場合があります。
5	現在籍校の出席・成績証明書等	・出願時、日本にて日本語教育施設または専修学校等に在籍している者は、所属の教育機関の出席・成績証明書（原本）を提出してください。 ※大学研究生の者は、所属大学の在学証明書および成績証明書（原本）を提出してください。
6	出願時誓約書	・本学所定の用紙。出願者本人が自筆で署名したものを提出してください。 ※合格後の入学手続き時に、あらためて別の誓約書をご提出いただきます。

（2）入学検定料

・ **入学検定料**：35,000円

・納入方法

インターネット出願システムにて以下より選択できます。システムの案内にしたがって納入してください。

- ①コンビニ支払い
- ②クレジット決済
- ③ペイジー支払い

※本学の窓口では入学検定料の受付は一切しません。

※納入した入学検定料の返還はできません。

5. 選考日

【通学課程・通信教育課程】

	出願期間	1次選考日	1次 合否発表日	2次選考日	2次 合否発表日	入学手続期間
1期	2026年10月13日(火) ～10月27日(火)	2026年 11月7日(土)	2026年 11月14日(土)	2026年 11月21日(土)	2026年 11月28日(土)	2026年11月28日(土) ～12月12日(土)
2期	2027年1月12日(火) ～1月26日(火)	2027年 2月6日(土)	2027年 2月13日(土)	2027年 2月20日(土)	2027年 2月27日(土)	2027年2月27日(土) ～3月13日(土)

6. 出願手続・出願上の注意事項

(1) 出願について

出願登録はインターネット出願システム『Post@net』より行います。

事前準備

①推奨ブラウザとバージョン

PCブラウザ	■Windows : Microsoft Edge最新バージョン Google Chrome最新バージョン Firefox最新バージョン ■MacOS : Safari最新バージョン ※ブラウザの設定についてどのウェブブラウザでも、以下の設定を行ってください。 ・JavaScriptを有効にする。 ・Cookieを有効にする。 ※セキュリティソフトをインストールしている場合、インターネット出願が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。 セキュリティソフトについては、各メーカーのサポートセンターに問い合わせてください。
スマートフォン・タブレット	■Android : Android Chrome最新バージョン ■iOS : Safari最新バージョン
PDF推奨環境	アドビシステムズ社のAdobe Reader（無償）が必要です。 既にAdobe Readerをお持ちの方もバージョンを確認し、最新版にアップデートされることを推奨します。

②メールアドレス

ユーザー登録の際、メールアドレスの入力が必要です。フリーメール（GmailやYahoo!メールなど）や携帯電話のアドレスで構いませんが、携帯メールの場合はドメイン（@ad.tokyo-fukushi.ac.jp、@postanet.jp）を受信指定してください。登録したメールアドレスに確認メールが自動送信されます。

③顔写真データ

最近3か月以内に撮影した本人写真（JPEG形式、480×600ピクセル以上、3MB以下）を出願システムにアップロードしてください。写真はカラー・無背景・正面上半身・脱帽とし、志願書の他、学生証にも使用するため、私服での撮影を推奨します。

アカウント作成

本学「受験生応援サイト」の大学院入試情報ページよりインターネット出願へ進んでください。

以下の手順に従ってアカウントの作成をしてください。

- ①インターネット出願システム『Post@net』のログイン画面より「新規登録」ボタンをクリック。
- ②利用規約に同意した後、メールアドレス・パスワード等を入力して「登録」ボタンをクリック。
- ③入力したメールアドレス宛てに、仮登録メールが届きます。
- ④仮登録メールの受信から60分以内にメール本文のリンクをクリックして登録を完了させてください。

ログイン

以下の手順に従ってログインし、出願登録へ進んでください。

- ①メールアドレス・パスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックすると、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。
- ②「学校一覧」から「東京福祉大学」を検索してください。
- ③ログイン後、「はじめに」をご確認の上、出願登録へ進んでください。

(2) 出願書類の提出と出願上の注意

出願書類一式は市販の角型2号封筒に入れ、池袋キャンパス入学課に郵送してください。この角型2号封筒には、出願システムよりプリントアウトした「宛名ラベル」を封筒おもて面に、「出願書類チェックシート（必要事項記入）」を封筒うら面に貼付してください。

提出された出願書類は返還できません。

※証明書類が現在の氏名と異なる場合、戸籍抄本等の氏名の変更内容がわかる書類を添付してください。

※外国語で作成されている書類については、公的機関や民間の翻訳会社等が発行する日本語の翻訳（原本）を必ず添付してください。外国語で作成されている書類と日本語の翻訳の2つが揃っていない場合、出願を受け付けません。

※指定された書類が提出できない場合は、出願前に必ず池袋キャンパス入学課に連絡してください。

事前の連絡がない場合は受理できないことがあります。

※出願後から可否発表までに住所・電話番号・氏名等が変更になった場合は、速やかに池袋キャンパス入学課に連絡してください。

※出願書類等に不備、不足があった場合は受理できないこともあるので十分確認してください。

※一旦提出された出願書類及び納入された入学選考料は原則返還しません。

※出願書類提出後の志望専攻の変更は原則認めません。

※本大学院における、個別の入学資格審査を希望する者は、出願を希望する募集各期で定められている出願開始日の1ヶ月前までに必ず伊勢崎キャンパス入学課（TEL 0270-20-6602）へ連絡し、指示を受けてください。（P.15参照）

郵送について

出願書類は出願を希望する入試種別で定められている **出願締切日の午後5時までに池袋キャンパス入学課に必着**。
（**締切日消印有効ではない**ので注意してください。期間外の出願は、原則として受け付けません。）

郵便局より必ず**簡易書留・速達**で郵送してください。

郵便局から発行される『書留・特定記録郵便物等受領証』は大切に保管しておいてください。

※入学を希望するキャンパスに関わらず、郵送する場合の宛先は池袋キャンパス入学課のみです。

7. 受験票

(1) 発行方法

インターネット出願システム『Post@net』の出願内容の詳細画面から受験票をダウンロードしてください。受験票は出願期間終了後に印刷可能となります。**受験票の郵送はいたしません。**

ダウンロード開始日時

入試区分	入試種別	日時
大学院入試	1期	出願締切後
	2期	出願締切後

(2) 印刷について

A4サイズでプリントアウトし（白黒印刷可）、**試験日当日必ず持参してください。**

(3) その他

受験票の記載内容は必ず確認してください。出願した内容と異なる場合および正しくプリントアウトできない場合は、直ちに池袋キャンパス入学課までお問い合わせください。

8. 合否発表について

以下記載の各入試区分・種別の合否発表日の午前11時より、インターネット出願システムより合否結果の照会が可能です。

インターネット出願システム『Post@net』へログインし、東京福祉大学の「出願内容確認」→「合否結果照会」を選択します。受験内容を確認し間違いなければ「はい」をクリックして、合否結果を確認してください。

合格通知書の郵送は行いません。合格者は、「合否結果照会」から合格通知書をダウンロードしてください。電話あるいは直接の問い合わせには一切応じません（本学内での掲示も一切行いません）。

入試区分	入試種別	1次合否発表日	2次合否発表日
大学院入試	1期	2026年11月14日（土）	2026年11月28日（土）
	2期	2027年2月13日（土）	2027年2月27日（土）

※合格発表後に本学学生としてふさわしくないと判断される客観的事実が明らかになった場合、合格を取り消すことがあります。

9. 選考について

試験科目および時間割

<1次選考>

時間	10 : 00	10 : 30～11 : 30	12 : 40～13 : 40
試験科目	集合・点呼	小論文（60分）	英語（60分） ※該当専攻・課程のみ

※試験時間は変更する場合があります。その場合は受験票に記載いたします。

<2次選考> ※1次選考合格者のみ対象です。

入試区分	10 : 00	点呼後順次
試験科目	集合・点呼	個人面接

※1次選考で合格者多数の場合、午後にも面接を実施する場合があります。その際の集合時間は受験票に記載いたします。

◇社会福祉学研究科社会福祉学専攻（博士課程前期・後期）

- ①<1次選考> 書類審査、小論文（専攻分野に関するテーマ）、英語（博士課程後期のみ）
- ②<2次選考（1次選考合格者対象）> 面接（専攻分野・研究分野の口頭試問）

◇社会福祉学研究科児童学専攻

- ①<1次選考> 書類審査、小論文（専攻分野に関するテーマ）
- ②<2次選考（1次選考合格者対象）> 面接（専攻分野・研究分野の口頭試問）

◇心理学研究科臨床心理学専攻（博士課程前期・後期）

- ①<1次選考> 書類審査、小論文（専攻分野に関するテーマ）、英語
- ②<2次選考（1次選考合格者対象）> 面接（専攻分野・研究分野の口頭試問）

◇教育学研究科教育学専攻

- ①<1次選考> 書類審査、小論文（専攻分野に関するテーマ）
- ②<2次選考（1次選考合格者対象）> 面接（専攻分野・研究分野の口頭試問）

※上記の結果を総合的に判定して合否を決定します。

※心理学研究科臨床心理学専攻（博士課程前期）は課程修了後の臨床心理試験対策講座を受講することが条件となります。

臨床心理士資格試験対策講座スケジュール（予定）

- 3月 博士課程前期修了
- 4月～9月 臨床心理士資格試験対策講座
（筆記試験対策）[必須]
4月下旬～9月中旬の土曜日 ※合計15回実施
- 10月 臨床心理士資格試験（一次・筆記）
- 10月～11月 臨床心理士資格試験対策講座
（面接指導）[一次試験合格者必須]
10月下旬～11月上旬の土・日曜日
- 11月 臨床心理士資格試験（二次・口述面接）

10. 入学手続

【入学手続締切日】

1 期	2026 年 12 月 12 日（土）
2 期	2027 年 3 月 13 日（土）

入学手続については、インターネット出願システム『Post@net』に掲載する入学手続要項を必ず確認してください。

（１）入学手続の流れ

インターネット出願システム『Post@net』へログインし、東京福祉大学の「出願内容一覧」→「入学手続」から以下の手続を行ってください。

①入学手続情報登録	ガイダンスに従って入力してください。
②納付金の納入	納付金は、原則返還することはできません。 ※納付金の金額はP.14を確認してください



入学許可

入学希望者は、①入学手続情報登録 ②納付金（入学金、授業料・施設設備費、諸費用）の納入を所定の手続期間内に行ってください。①②のいずれか1つでも期間内に行っていない場合、入学は許可されません。完了していない場合は、入学辞退者として取り扱います。

入学許可証は各入試の手続期間締切1週間後より、インターネット出願システムからダウンロードが可能です。

（２）注意事項

入学手続は、入学手続情報登録、および入学手続時納付金の完納、によって完了とします。ただし、以下の場合は入学許可を取り消します。

- ・入学手続書類の不備、未提出、虚偽があった場合。
- ・大学卒業見込者が卒業できなかった場合等、大学院入学要件を満たさなかった場合。
- ・本学学生にふさわしくないと判断される客観的事実が明らかになった場合。

1 1. 初年度納付金（2027年度予定 ※変更になる場合があります）

①通学課程 博士課程前期〔修士〕・修士課程 ※は委託徴収

通学課程		社会福祉学専攻 博士課程前期〔修士〕 児童学専攻・教育学専攻 修士課程			臨床心理学専攻 博士課程前期〔修士〕		
納付時期		入学時	秋期開始前	初年度納付金合計	入学時	秋期開始前	初年度納付金合計
入学金		200,000 円	—	200,000 円	200,000 円	—	200,000 円
授業料		385,000 円	385,000 円	770,000 円	385,000 円	385,000 円	770,000 円
施設設備費		55,000 円	55,000 円	110,000 円	105,000 円	105,000 円	210,000 円
諸費・諸会費	* 学生会費（1年分）	10,000 円	—	10,000 円	10,000 円	—	10,000 円
	* 学生教育研究災害傷害保険料（2年分）	1,750 円	—	1,750 円	1,750 円	—	1,750 円
	* 後援会費（1年分）	20,000 円	—	20,000 円	20,000 円	—	20,000 円
	実習諸経費◆	—	—	—	100,000 円	—	100,000 円
合 計		671,750 円	440,000 円	1,111,750 円	821,750 円	490,000 円	1,311,750 円

②通学課程 博士課程後期〔博士〕 ※は委託徴収

通学課程		社会福祉学専攻 博士課程後期〔博士〕			臨床心理学専攻 博士課程後期〔博士〕		
納付時期		入学時	秋期開始前	初年度納付金合計	入学時	秋期開始前	初年度納付金合計
入学金		200,000 円	—	200,000 円	200,000 円	—	200,000 円
授業料		405,000 円	405,000 円	810,000 円	405,000 円	405,000 円	810,000 円
施設設備費		55,000 円	55,000 円	110,000 円	80,000 円	80,000 円	160,000 円
諸費・諸会費	* 学生会費（1年分）	10,000 円	—	10,000 円	10,000 円	—	10,000 円
	* 学生教育研究災害傷害保険料（3年分）	2,600 円	—	2,600 円	2,600 円	—	2,600 円
	* 後援会費（1年分）	20,000 円	—	20,000 円	20,000 円	—	20,000 円
合 計		692,600 円	460,000 円	1,152,600 円	717,600 円	485,000 円	1,202,600 円

③通信教育課程 博士課程前期〔修士〕・修士課程 ※は委託徴収

通信教育課程		社会福祉学専攻 博士課程前期〔修士〕 児童学専攻 修士課程			臨床心理学専攻 博士課程前期〔修士〕		
納付時期		入学時	秋期開始前	初年度納付金合計	入学時	秋期開始前	初年度納付金合計
入学金		100,000 円	—	100,000 円	100,000 円	—	100,000 円
授業料		205,000 円	205,000 円	410,000 円	205,000 円	205,000 円	410,000 円
施設設備費		60,000 円	60,000 円	120,000 円	85,000 円	85,000 円	170,000 円
諸費・諸会費	* 学生会費（1年分）	10,000 円	—	10,000 円	10,000 円	—	10,000 円
	* 学生教育研究災害傷害保険料（2年分/3年分）	1,750 円	—	1,750 円	2,600 円	—	2,600 円
	* 後援会費（1年分）	20,000 円	—	20,000 円	20,000 円	—	20,000 円
	実習諸経費◆	—	—	—	100,000 円	—	100,000 円
合 計		396,750 円	265,000 円	661,750 円	522,600 円	290,000 円	812,600 円

※ ◆は臨床心理コースで臨床心理士受験資格のみを取得する場合の実習諸経費です。公認心理師受験資格もあわせて取得する場合、上記の実習諸経費に加え、別途入学後に実習費用を納入いただく予定です（臨床心理コースで臨床心理士受験資格と公認心理師受験資格を取得する場合は別途 100,000 円の納入が必要です）。公認心理師コースで公認心理師受験資格を取得する場合の実習諸経費は 120,000 円となります。金額等の詳細は別途入学後に周知されます。

※このほかに、同窓会費、キャリア支援費がかかります。

※ 東京福祉大学出身者は通学課程の入学金の半額が免除されます。

※ 本学、特定校出身の留学生は、入学金の納入が免除されます。

※ 入学後の納入金は各自の登録口座からの引き落としになる予定です。

※ 本学への 2 年次以降の納入金は、授業料、施設設備費、諸費・諸会費（●後援会費：各年次20,000円 ●学生会費：各年次10,000円）となります。

※ 臨床心理士試験対策講座受講料（臨床心理学専攻博士課程前期〔修士〕臨床心理コースのみ）〔25,000 円〕は 2 年次春期授業料の口座自動引き落とし時に合わせて徴収します（通学課程：1 年次 3 月、通信教育課程：2 年次 5 月）。

12. 入学資格を持たない方の個別の入学資格審査について

本学大学院への入学希望者で、入学資格を持たない方は、下記の書類により入学資格審査を行います。なお、大学院博士課程前期（修士課程）を希望する場合は2027年3月31日までに22歳に達していること、大学院博士課程後期（博士課程）を希望する場合2027年3月31日までに24歳に達していることが必要です。

この入学資格審査を受けようとする方は、受験希望の入試の出願開始日1ヶ月前までに必ず**伊勢崎キャンパス入学課**へ電話で連絡をして、入学資格審査の対象者となるかを確認してください。対象者となった場合は、申請に必要な書類および申請手続等について確認してください。

（1）入学資格審査の対象者

各種の学校等での学習歴、および社会での実務経験等により、大学院出願資格と同等以上であると見込まれる者。

（2）申請書類

- ア 入学資格審査申請書（本学所定）
- イ 経歴書（本学所定）
- ウ 各種の学校等での学習歴、および社会での実務経験等が大学院出願資格と同等以上であることを客観的に確認できる書類
- エ 2027年3月31日までに22歳（修士課程）／24歳（博士課程）に達する者であることを証明できるもの（健康保険証、運転免許証、パスポート等の写し）
- オ 姓名の変更を確認できるもの（ウの証明書類と入学資格審査申請書の姓名が同一でない場合）

上記申請書類の内、ア、イは本学所定様式となります。本学ホームページの入試に関する情報ページよりダウンロードの上プリントアウトして使用してください。

URL：https://www.tokyo-fukushi.ac.jp/graduateschool/admissions/gra_measure%20_02.html

※上記以外の書類でも、提出を求める場合があります。

（3）申請書類の提出

上記書類を準備、作成し、池袋キャンパス入学課へ簡易書留で郵送してください。なお、封筒の表面には「入学資格審査申請書類在中」と朱書きしてください。

相談窓口・申請書類提出先

東京福祉大学 伊勢崎キャンパス 入学課
〒372-0831 東京福祉大学伊勢崎キャンパス
TEL 0270-20-3673 FAX 0270-20-3693

（4）審査結果の通知

審査の結果は申請者宛てに郵送により通知します。入学資格があると認められた者には、「入学資格認定書」を交付します。

出願の際には、「入学資格認定書」のコピーを出願書類に同封しご提出ください。

※入学資格が認められた後であっても、申請書類の内容に事実と異なる点があった場合には入学資格を取り消すことがあります。

13. 受験・修学上の配慮相談について

東京福祉大学では、障がいや病気、負傷等による、受験上あるいは修学上の配慮支援に関する申請を受け付けています。申請を希望する方は、原則として出願を希望する選考日程の出願開始日1ヶ月前までに伊勢崎キャンパス入学課へ事前の連絡（書類を提出）してください。

※本学における受験上の配慮支援は、原則として、大学入学センターの受験上の配慮に準じた対応をとっています。したがって、大学入学センターの配慮支援に該当しない場合や具体的な対応方法をとることが困難な場合は、発達障害教育情報センターや日本学生支援機構および大学入学センターに相談し、その内容に沿って対応いたします。

申請期間

出願を希望する選考日程の出願開始日1ヶ月前まで

申請方法

(1) 東京福祉大学 伊勢崎キャンパス入学課（0270-20-3673）までご連絡ください。

(2) 申請書類

①合理的配慮支援申込書（本学所定）

以下の本学ホームページの入試に関する情報ページよりダウンロードの上プリントアウトして使用してください。

(URL: <https://www.tokyo-fukushi.ac.jp/graduateschool/admissions.html>)

※本学の入学試験における配慮支援の内容は、大学入学センターの配慮支援に準じて行っています。配慮支援を希望される方は、大学共通テストの受験（出願）の有無に関係なく、大学入学センターの配慮支援の要領にならない申請を行ってください。

②医師による診断書または障害者手帳のコピー

傷病名や症状のほか、配慮を必要とする理由や具体的な対応方法について、医師に必ず記入していただってください。

※申請内容によっては、ご連絡させていただく場合や上記①②以外の書類を提出していただく場合があります。あらかじめご了承ください。

(3) 申請書類の提出

(2) の申請書類①及び②を封筒に入れ、封筒表面に「相談書類在中」と朱書きのうえ、伊勢崎キャンパス入学課へ簡易書留・速達でご郵送ください。

相談窓口・申請書類提出先

東京福祉大学 伊勢崎キャンパス 入学課

（「相談書類在中」）

住所：〒372-0831 群馬県伊勢崎市山王町2020-1

TEL：0270-20-3673

留意事項

- ・受験時の配慮が不要であっても、修学上配慮が必要な場合は、同様に原則として受験予定の入試の出願開始日1ヶ月前までに相談してください。
- ・本学では、申請に対してできるだけ対応するよう努めておりますが、個別的な配慮、支援には限界がありますので、ご容赦ください。また、ご相談の内容、時期によっては、ご意向に沿えない可能性もございますので、早めのご提出をお願いしています。ご了承ください。
- ・書類到着後、対応の可否等について、本学から連絡します。また、申請内容によっては、本人および保護者・保証人の面談を行う場合があります。
- ・修学上の配慮等に関しては大学のユニバーサル支援協議会等で協議させていただきますので、改めて配慮支援申込書をご提出いただくことがあります。

14. 試験会場

東京福祉大学 池袋キャンパス8号館 〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-14-2

東京福祉大学 池袋キャンパス9号館 〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-14-7

JR・西武池袋線・東武東上線・東京メトロ「池袋」駅（東口）徒歩4分

池袋会場は、8号館・9号館のいずれかとなります。受験する校舎については、受験票に明記をして個別にお知らせします。
なお、受験票に明記されている校舎以外での受験は原則できませんので、試験当日は校舎の間違いがないよう十分に注意をしてください。

